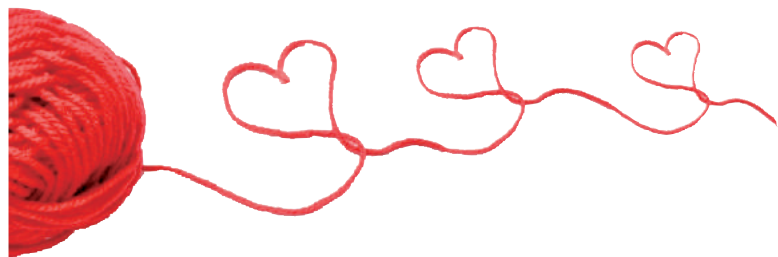


吉川スタイル ～自治会から生まれる地域の絆～

Yoshikawa Style

「遠くの親戚より近くの他人」

こんなことわざもあるように、いざというとき、頼りになるのは隣近所の方々です。地域のつながりを深め、住みよいまちづくりに欠かせない自治会活動を紹介します。



自治会を知り、自治会活動をもっと知り、自治会デビューを応援したい！

吉川市には95の町会・町内会・自治会(以下、自治会)があります。規模別にみても18世帯から1560世帯の自治会まで、その特徴もさまざまです。

「遠くの親戚より近くの他人」ということわざもあるように、以前は自治会の存在はもっと身近なものでした。しかし、核家族の増加や少子高齢化など、暮らしや地域を取り巻く環境は大きく変化し、それに伴う地域課題も生まれました。

ニュースなどで近年多発する自然災害を目にして「ご近所に知り合いがいれば、もっと安心なのに」と感じながらも、自治会についてよく知らない方も多いのではないのでしょうか。

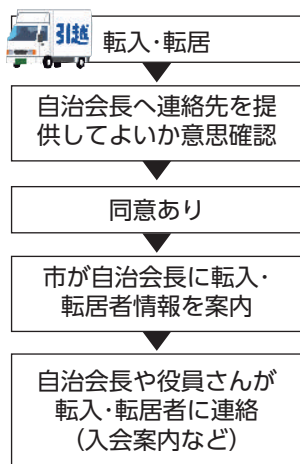
今月号では、実際に活動している方々や新しく加入した方にお話を伺い、普段の活動や活動を通して感じていることなどをご紹介します。

自治会を知ろう！自治会のさまざまな活動



引越してきたときの自治会長への情報提供の仕組み

市では、引越してきた人が自治会と円滑にコミュニケーションできるように、情報提供しています。

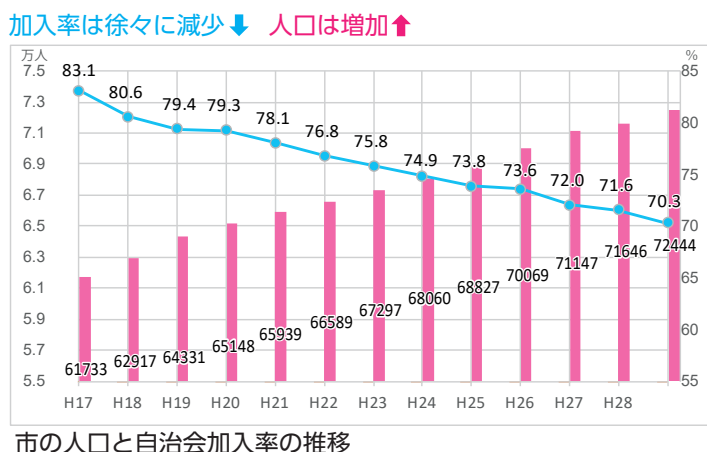


※自治会の連絡先が分からない方は、市民参加推進課(☎982・9685)までご連絡ください。

加入率は10年で約1割減少

情報通信技術の進歩などが利便性を増す一方、地域の絆の希薄化が問題となり、全国的に自治会加入率も低下しています。

吉川市でも、10年前は約8割あった自治会加入率も現在は7割。住民同士のつながりが薄れ、自治会との接点が少ないという方もいます。



一方、自治会活動をしている方や自治会に新たに加入した方の声を聞くという「もたくさん」!

自治会は人と人とのつながりをつくる大切な役割を果たしています。